

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみをうけ、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→

礼 拝 毎日曜 午前 10 : 10 より
日曜学校 毎日曜 午前 9 : 30 より
祈り会 毎水曜 午前 10 : 30 より
午後 6 : 30 より (今週は 6 : 00 より)
*キリスト教 Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2023. 2. 12

すると、正しい人たちが王に答える。『主よ、いつわたしたちは、飢えておられるのを見て食べ物差し上げ、のどが渇いておられるのを見て飲み物を差し上げたでしょうか。いつ、旅をしておられるのを見てお宿を貸し、裸でおられるのを見てお着せしたでしょうか。いつ、病気をなさったり、牢におられたりするのを見て、お訪ねしたでしょうか。』そこで、王は答える。『はっきりしておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。』 (マタイ 25 : 37~40)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替 : 02790-7-9082

口座名義 : 日本キリスト教会札幌豊平教会

電 話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



降誕後第8主日礼拝

司式 長老大和田真理子

招きの言葉：箴言10：11～12

■神に従う人の口は命の源、神に逆らう者の口は不法を隠す。憎しみはいさかいを引き起こし、愛はすべての罪を覆う。

奏楽 川名祐紀子

讃美歌 I-545

聖書 使徒言行録19：21～22(新p252)
28：23～28(新p271)

祈り

説教 「パウロ、ローマを展望」

牧師 稲生義裕

讃美歌 I-217

信仰告白 使徒信条(裏面に)

献金

主の祈り (裏面に)

頌栄 I-542

祝祷

アーメン三唱

後奏(聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

21 このようなことがあった後、パウロは、マケドニア州とアカイア州を通りエルサレムに行こうと決心し、「わたしはそこへ行った後、ローマも見なくてはならない」と言った。

22 そして、自分に仕えている者の中から、テモテとエラストの二人をマケドニア州に送り出し、彼自身はしばらくアジア州にとどまっていた。

*

28：23 そこで、ユダヤ人たちは日を決めて、大勢でパウロの宿舎にやって来た。パウロは、朝から晩まで説明を続けた。神の国について力強く証しし、モーセの律法や預言者の書を引用して、イエスについて説得しようとしたのである。

24 ある者はパウロの言うことを受け入れたが、他の者は信じようとはしなかった。

25 彼らが互いに意見が一致しないまま、立ち去ろうとしたとき、パウロはひと言次のように言った。「聖霊は、預言者イザヤを通して、実に正しくあなたがたの先祖に、

26 語られました。

『この民のところへ行って言え。

あなたたちは聞くには聞くが、決して理解せず、見るには見るが、決して認めない。

27 この民の心は鈍り、耳は遠くなり、目は閉じてしまった。

こうして、彼らは目で見ることなく、耳で聞くことなく、心で理解せず、立ち帰らない。わたしは彼らをいやさない。』

28 だから、このことを知っていただきたい。この神の救いは異邦人に向けられました。彼らこそ、これに聞き従うのです。」

—2023年2月5日総会にて採択—

＜2023年度主題＞『他者のために、地域と共に』

聖書 申命記6：4～5

聖書 使徒言行録2：43—47

礼拝後 高校生以上の集い

今週の集会

- ・13日(月)10:00 絵手紙G
- ・15日(水)10:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会 I / 18:00 II (LINE参加可能)

- ・16日(木)10:00～弁当調理

- ・17日(金)9:00 弁当準備(11:30 路上, 12:00 札バプ聖公会にて。12:30 豊平教会前・薄野ディバイディにて手渡し)

今週の牧師の予定(上記以外)

- ・16日(木)10:30～ NPO 札幌市里親会理事会

- ・17日(金)18:30～ 7・7 平和集会実行委員会

次主日の予告(2023年2月19日) 聖餐執行

礼拝 降誕後第8主日礼拝(ライブ配信)

聖書 使徒言行録19：23～27(新p252)

説教 「宗教がらみの商売」

讃美歌 I-545, 236, 205, 540

司式：長老大塚玲子 奏楽：伊藤むつみ

礼拝後 高校生以上の会 2月定期小会

前週の報告

- ・5日(日)礼拝出席24名、子ども0、幼児0、陪餐24名
礼拝献金 ¥11,800 高校生以上の集い：休会(総会)
- ・8日(水)祈り会 I：6 II：3
- ・10日(金)とよひら食堂：330食(教会76, 札バプ90, 聖公60, 大通39, 薄野35, 配達15, ボラ14[15食])
- ・11日(土)信教の自由を守る2・11平和集会：
- ・【前週報告漏】1月30日(月)朝ごはん：110食(教会前55, 路上27, 配達19, ボラ9人6食)

お知らせ

▼5日、2023定期教会総会を開催。サマリヤ会の準備した「のり弁」を頂き12:15に開始。

- ・武蔵学・大塚玲子・杉中一郎・伊藤むつみの4名を長老に選出(2年任期)しました。
- ・会計決算報告を含め諸報告はすべて承認。
- ・2023年度主題は、前年に続き『他者のために、地域と共に』を採択。共に主題を意識し学び行動いたしましょう。2023年度予算案を承認。一般会計予算 7,087,820円(内、通常会計予算 6,319,000円、大中会会計予算 748,920円)です。